

# 带状疱疹予防接種助成事業の実施について

町では、带状疱疹の発症を予防し、罹患後の重症化や後遺症を防ぐことを目的とし、令和4年4月1日から接種費用の半額を助成しておりますが、本事業で使用しているワクチン（シングリックス）について、带状疱疹の発症リスクが高いと考えられる18歳以上への追加承認を取得したことに伴い、令和6年4月1日より本助成事業の対象者を次のとおり拡大しました。

本助成事業を活用し接種を希望される方は、下記の内容をご確認のうえお申込みください。

## ■带状疱疹とは

加齢などによって免疫が低下したときに水痘・带状疱疹ウイルスが再活性化することで発症。多くの場合、带状疱疹は皮疹の発生から3週間ほどで治癒しますが、中には重症化し入院が必要な場合もあり、症状が治っても皮膚に痕が残る場合や、一部の患者では带状疱疹神経痛という合併症によって痛みが続くことがあり、日常生活の支障となります。

## 1 対象者

町の住民基本台帳に登録されている50歳以上又は带状疱疹の発症リスクが高いと考えられる18歳以上（\*）の方

〔\*印は以下のような状態の人が接種の対象となります〕

- ① 病気や治療により免疫に異常のある人、免疫機能が低下した人又は低下する可能性がある人
- ② それ以外で、医師により接種が必要と認められた人

## 2 助成額

1人22,000円（1回につき11,000円）

自己負担額 1回につき11,000円 合計22,000円

## 3 使用ワクチン

シングリックス（不活化ワクチン）接種量0.5ml/回 合計2回

## 4 接種方法

○2回の筋肉注射

\*本ワクチンは、2回接種することで、十分な予防効果が得られますので、必ず2回接種しましょう。

## 5 接種間隔

○50 歳以上の方は、1 回目の接種から 2 か月の間隔をおいて（最長 6 か月までに）2 回目を接種。

○帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる 18 歳以上の方は、1～2 か月の間隔をおいて（最長 6 か月までに）2 回目を接種。

\*助成事業の対象は、使用するワクチン「シングリックス」の用法で示されている接種間隔に限りますので、ご注意ください。

## 6 予防効果

本ワクチン接種により、50 歳以上で 97.2%、70 歳以上で 89.8%の発症予防効果があります。水ぼうそうにかかったことがある人は、既に水痘・帯状疱疹ウイルスに対する免疫を獲得していますが、年齢とともに弱ってしまうため、改めてワクチン接種を行い、免疫を強化することで帯状疱疹を予防します。

## 7 申込み先・接種場所

標津病院（Tel82-2111）標津町北 1 条西 5 丁目 6 番 1-1 号

受付時間 午前 9 時～午後 5 時まで（土・日・祝日を除く）

＜お問合せ先＞ 保健福祉センターひまわり 管理・保健予防担当 Tel82-1515